

主日礼拝

2025年3月23日
午前10時30分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「主よ、あなたは恵み深く、お赦しになる方。
あなたを呼ぶ者に
豊かな慈しみをお与えになります。
主よ、わたしの祈りをお聞きください。
嘆き祈るわたしの声に耳を向けてください。
苦難の襲うときわたしが呼び求めれば
あなたは必ず答えてくださるでしょう。」

(詩編 86:5~7)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいれいのひとりの主よ、さかえとち
からはただ主にあれ、とこしえまで。
アーメン。

受難節のリタニー

《受難節第3主日》

司式者：ペトロのように言葉でなくても、私たちは
行いでイエスさまを否んだことがあります。
これからはもっと私たちに決心したことを
行う勇気を与えてください。

会衆：主よ、私たちがあわれみ導いてください。

司式者：ペトロが、主のためには命も捨てると断言
しながら、3度もイエスさまを「知らない」
と否んだことを思いつつ、このろうそくを
消します。(消火)

Dir, dir, o Höchster
詞：Bartholomäus Crassellius, 1667-1724
曲：Hamburger Musikalisches Handbuch, 1690
DIR, DIR, JEHOVAH

2 うるわしきうたもてこえたかくうたうとも、
3 いかにいのるべきかよわきわれらしらねど、
いかなることばもて主のみわざかたるとも、
ふかきうめきをもてせいれいとりなしたもう。
かぎりなきそのめぐみいかでのべつたうべき。
みくにのよつぎとされ「アッパ、ちち」とわれらよばん。

2 うるわしき歌もて声高く歌うとも、 3 いか祈るべきか弱きわれら知らねど、
いかなる言葉もて主のみわざ語るとも、 深きうめきをもて聖霊とりなしたもう。
限りなきその恵み いかでのべつたうべき。 み国の世継ぎとされ「アッパ、父」とわれら呼ばん。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」

キリエ・エレイソン、キリエ・エレイソン、
主よあわれみを。主よあわれみを。
キリエ・エレイ - イソン。
主よあわれ - みを。

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 マタイによる福音書 16:13~28

新約(新共同訳)P31~P32

13 イエスは、フィリポ・カイサリア地方に行ったとき、弟子たちに、「人々は、人の子のことを何者だと言っているか」とお尋ねになった。14 弟子たちは言った。『洗礼者ヨハネだ』と言う人も、『エリヤだ』と言う人もいます。ほかに、『エレミヤだ』とか、『預言者の一人だ』と言う人もいます。」15 イエスが言われた。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」16 シモン・ペトロが、「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えた。17 すると、イエスはお答えになった。「シモン・バルヨナ、あなたは幸いだ。あなたにこのことを現したのは、人間ではなく、わたしの天の父なのだ。18 わたしも言うておく。あなたはペトロ。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てる。陰府の力もこれに対抗できない。19 わたしはあなたに天の国の鍵を授ける。あなたが地上でつなぐことは、天上でもつながれる。あなたが地上で解くことは、天上でも解かれる。」20 それから、イエスは、御自分がメシアであることをだれにも話さないように、と弟子たちに命じられた。

21 このときから、イエスは、御自分が必ずエルサレムに行って、長老、祭司長、律法学者たちから多くの苦しみを受けて殺され、三日目に復活することになっている、と弟子たちに打ち明け始められた。22 すると、ペトロはイエスをわきへお連れして、いさめ始めた。「主よ、とんでもないことです。そんなことがあってはなりません。」23 イエスは振り向いてペトロに言われた。「サタン、引き下がれ。あなたはわたしの邪魔をする者。神のことを思わず、人間のことを思っている。」24 それから、弟子たちに言われた。「わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。25 自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのために命を失う者は、それを得る。26 人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命を失ったら、何の得があろうか。自分の命を買い戻すのに、どんな代価を支払えようか。27 人の子は、父の栄光に輝いて天使たちと共に来るが、そのとき、それぞれの行いに応じて報いるのである。28 はっきり言うておく。ここに一緒にいる人々の中には、人の子がその国と共に来るのを見るまでは、決して死なない者がいる。」

賛美 296 「いのちのいのちよ」

Jesus, meines Lebens Leben
詞：Ernst C. Homburg, 1697—1698

Jesus, meines Lebens Leben
曲：Wolfgang Weisnitzer, 1629—1697

1 2 3 4 5 6
いあいの のが のちの のを のを のを のを のを
あわいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの
まわいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの
まわいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの
まわいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの
まわいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの りあいの

1-6 かん しゃささげよう、あいするイエスに。

1 いのちのいのちよ、死の死なる主よ、 主イエスはわがため いのちを捨てて 破滅の中より われらをあがなう。 感謝ささげよう、愛するイエスに。	4 茨の冠 主はかぶせられ あざけり受けつつ 苦しみに耐え 栄光の冠 われらに与える。 感謝ささげよう、愛するイエスに。
2 あざけり、中傷、鞭打ち、つばき あらゆる苦しみ み子は耐えられ 悪しの鎖より われら解き放つ。 感謝ささげよう、愛するイエスに。	5 主のへりくだりは おごりを砕き 主のみ苦しきは 喜びとなる。 主の死はわが死の 恐れ取り除く。 感謝ささげよう、愛するイエスに。
3 わが痛みをとり 病をにない 懲らしめ受けた主 平和与える。 主のみ傷により われらいやされる。 感謝ささげよう、愛するイエスに。	6 われらのかわりに 受けた苦しき 痛みとおののき むごい責め苦も、 その十字架の死も みなわれらのため。 感謝ささげよう、愛するイエスに。

説教 「背負うべき十字架」

賛美 394 「信仰うけつぎ」

Faith of our fathers!
詞：Frederick W. Faber, 1814—1863

曲：Henri F. Henry, 1818—1888
(編) James G. Walton, 1821—1905

1 しんこう けつぎ、こころに
2 しんじて せかいは主
3 てきを あいさ した 主イエスに

たえいで、いまわがこころに
にきしい、しんりはわれらに
たが、あいのはわたさきで

(くりかえし)
よろこびあふれる。
じゆうをあたえる。しんこうう
主をのべつたえよう。

けつぎ、きょうもすすみゆう。

- 1 信仰うけつぎ、試練に耐えて、 2 しんじて祈れば 世界は主に帰し、
いま、わが心に 喜びあふれる。 真理はわれらに 自由を与える。
信仰うけつぎ、今日も進み行こう。 信仰うけつぎ、今日も進み行こう。
- 3 敵を愛された 主イエスに従い、
愛のはたらきで 主を宣べ伝えよう。
信仰うけつぎ、今日も進み行こう。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメンアーメン

後奏

司式：福原 之織 説教：向井 希夫牧師 奏楽：高橋 孝子